

NEWS RELEASE

学校向けプログラムにより、共生社会への理解を促進 「三菱電機 Going Up キャンペーン for school」本格展開を開始

三菱電機株式会社は、共生社会^{*1}への理解を深めるプロジェクト「三菱電機 Going Up キャンペーン^{*2}」の一環として、学校向けにアレンジしたプログラム「三菱電機 Going Up キャンペーン for school」の本格展開を2018年度下期から開始します。

子どもたちの共生社会への理解促進に貢献することを目的に、車いすバスケットボールのデモンストレーションと体験会などを、2020年度までに東京都内の小学校を中心に国内50カ所で開催する予定です。

なお、本キャンペーン用機材の運搬を担う専用キャラバンカーは、8月25日（土）に東京都江東区の「MEGA WEB（メガウェブ）」で開催される「開催まであと2年！東京2020パラリンピックカウントダウンイベント^{*3}」でお披露目する予定です。

*1：あらゆる人が活躍できる社会

*2：三菱電機 Going Up キャンペーン：<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/tokyo2020/participation/>

*3：東京2020組織委員会、東京都が主催するイベント



三菱電機 Going Up キャンペーンの様子



本キャンペーンで活用するキャラバンカー

キャンペーンの概要

名称	三菱電機 Going Up キャンペーン for school
目的	・パラアスリートとの交流や競技体験を通じ、障がいのある人もそうでない人も、誰もが個性や能力を発揮・活躍できることを知ることで、子どもたちが多様性を尊重し、障がい者を理解する心を育む
内容	・一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟のパラリンピアンをはじめとする講師陣による車いすバスケットボールのデモンストレーションと体験会など
スケジュール	・2020年度までに、東京都内の小学校を中心に国内50カ所で開催予定
その他	・東京2020競技大会組織委員会の参画プログラム（公認プログラム）に申請予定 ・「オリンピック・パラリンピック教育」に活用いただけるプログラムを提供 ・本キャンペーン専用のキャラバンカーと機材（競技用車いす、会場装飾品）を準備

本格展開開始の背景

東京 2020 大会のコンセプトにおいて多様性と調和が掲げられ、国や東京都をはじめとする各種団体・学校等で「東京 2020 大会を契機とした多様性の理解と共生社会の実現に向けた取り組み」が推進されています。また、内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局が推進する「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画^{※4}」においても、「心のバリアフリー教育」の展開が進められており、東京都では都内のすべての公立学校で「東京都オリンピック・パラリンピック教育」を推進しています。

当社は今回、東京 2020 大会のオフィシャルパートナー^{※5}として、これらの趣旨に賛同し、パラリンピックスポーツを通じた人材教育に貢献していきます。

※4：ユニバーサルデザイン 2020 行動計画：

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/ud2020kkkaigi/pdf/2020_keikaku.pdf

※5：エレベーター、エスカレーター、ムービングウォークカテゴリーのオフィシャルパートナーです

当社の共生社会実現に向けた取り組み

当社は、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟のオフィシャルパートナーです。

「三菱電機 Going Up キャンペーン」のほか、2014年以降、オリンピック・パラリンピックを目指すアスリートの採用、車いすバスケットボール大会の後援、サポートが必要な方とのコミュニケーションのマナーを学ぶ社員向け教育「三菱電機 Going Up セミナー」などの取り組みを実施しています。

本キャンペーンについてのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 営業本部 東京オリンピック・パラリンピック推進部

TEL 03-3218-4890 FAX 03-3218-2498